



# SSH通信

## 第31号

令和6年1月31日 発行  
東京都立富士高等学校  
東京都立富士高等学校附属中学校  
〒164-0013 東京都中野区弥生町五丁目21-1  
電話 03-3382-0601  
最寄駅 東京メトロ丸ノ内線 中野富士見町駅

### 探究発表会に向けて

2月に実施される探究発表会に向けて、ポスターを作成し、発表の練習をしています。富士未来学の課題研究にはデータの分析が欠かせません。困難なことに正対して、粘り強く取り組んでいる様子を紹介します。

#### 富士未来学Ⅰ「ポスター作成」中学1学年

中学1学年は「富士山」をテーマとした研究課題を設定します。「データ分析講座Ⅰ」や「プレゼン講座Ⅰ」で学んだことを生かして、富士山に関するデータを収集し、自分で作成したグラフを利用して検証結果を表現しています。ICT端末を活用して、箱ひげ図などの作成に、粘り強く取り組んでいました。右の写真は、ポスター作成や担任の先生との面談の様子です。



#### 富士未来学Ⅱ「ポスター作成」中学2学年

中学2学年は「国際理解」をテーマとした研究課題を設定します。「データ分析講座Ⅱ」や「プレゼン講座Ⅱ」で学んだことを生かして、日本と他の国について、得られたデータを基に比較しています。正や負の相関関係があるか、あるとしたらどの程度の相関関係なのか、などを明らかにするために、試行錯誤する姿が見られました。左の写真は、ポスター作成の様子です。



#### 富士未来学Ⅲ「ゼミ活動」中学3学年

中学3学年は、ゼミごとに分かれて、グループで課題研究を行います。化学や生物の実験をしたり、質問紙調査をしたり、運動に関する実験をしたりしながら、課題研究に向き合っています。データを取ることに苦労している姿も見られますが、より良いデータの収集方法を考えるなど、粘り強く取り組んでいました。右の写真はゼミ活動の様子です。

#### 終業式 12月25日(月)

科学探究部生物班で活動している中学3学年の3人が、全校生徒に向けて「Examination of rearing water and food sources with the aim of making Daphnia pulex edible」について英語で口頭発表をしました。発表した生徒たちを見て、自分たちも研究や発表をしてみたいという生徒の声が聞かれました。



英語による口頭発表

## 富士未来学Ⅳ「ラボ活動」高校1学年

高校1学年の「ラボ活動」では、研究計画書をポスターにまとめて発表します。先行研究の調査を基に、まだ明らかになっていないことを研究課題として設定します。また、生徒同士でお互いの研究計画書の改善点を指摘しあう姿が見られました。他者評価を基に自分の研究についてメタ認知し、改善することで自己調整力が身に付いていきます。右の写真は、ラボでのポスター作成の様子です。



## 富士未来学Ⅴ「ラボ活動」高校2学年

高校2学年の「ラボ活動」では、研究の大詰めを迎えています。追加の実験を行ったり、異なる種類の実験を行ったりしながら、研究を突き詰めていく姿が見られました。2学期に執筆した論文を要約して、ポスターを作成しています。論文と違い、ポスターでは視覚的な分かりやすさが要求されます。そのためには、要約する力が求められます。左の写真は、ラボ活動での実験の様子です。

## 富士カフェ 12月15日(金)

本校の卒業生による「富士カフェ」を開催しました。理工系の大学院で研究生活に挑む2名の女子学生が、大学院に進もうと思ったきっかけや、自身の取り組む研究、自身の将来について話をしてくれました。中学や高校時代の話聞いた生徒たちからは「自分がやりたいことを見つけていく大切さ、課題を解決していく大切さを知った」「先行研究を調べることが研究では大事だと分かった」といった感想が聞かれました。右の写真は、講演の様子です。



数学オリンピックに挑戦

## 放課後理数教室 12月26日(火) 1月5日(金)

数学オリンピック、ジュニア数学オリンピックの予選に向けて、2日間にわたって校内で放課後理数教室(勉強会)を開催しました。参加者は10名を越えました。1月5日(金)には本校OBの生徒も支援に来てくれました。新しい定理を学び活用した生徒は、数学の楽しさに触れることができていました。

## 統計検定に向けた講習 1月25日(木)

中学3学年の生徒を対象に、統計検定に向けた勉強会を実施しました。「データ分析講座Ⅲ」で学習した内容を基にして、ICT端末を活用しながら、問題に粘り強く取り組む姿が見られました。



統計検定に挑戦



ドローン実験

## 第9回理数セミナー 1月27日(土)

「富士校付近で行ったドローン実験のその後～研究の着眼点・発想と着地のさせ方～」  
講師 中野区議会議員・博士(工学)

中央大学理工学研究所 客員研究員 加藤たくま先生(本校卒業生)

前年度に本校生徒も参加した、神田川における実証実験を基に学会で発表した論文を資料に講演が行われました。論文の査読の仕組みや、これまで加藤先生が挑まれてきた、科学技術を用いて社会をより良くする研究に、生徒は感心している様子でした。